



# 議会だより



# いちさんぱち

2019年5月号

常任委員会	1
一般質問	3
議案・請願審議結果	7
おしえて!いちみん	9
Doors トピックス	裏表紙

## 13階「議場議員席」

3月定例会は現在の一宮市議会議員による最後の市議会定例会でした。この議場ではこれまで、市政を担う市議会議員により多くの議論を重ねてまいりました。そして、この議会だよりが皆さんのお手元に届くころには、一宮市議会議員一般選挙により、新しい38人の市議会議員が決まっていることでしょう。定例会を終え、議員を送り出したこの席も、新しい議会の幕開けを前に、きっとわくわくしているのではないのでしょうか。

## 3月定例会の概要

3月定例会は、2月26日から3月22日まで25日間の会期で行われました。

- 2月26日の開会日には、市長から平成31年度の施政方針演説があり、続いて一般会計の予算案など39議案と5件の報告が市長から提出されました。
- 3月4日、6日、7日の3日間に15人の議員が市政全般に対する一般質問を行いました。7日には開会日に提出された議案の質疑を行い、1議案が追加で提出されました。その後、40議案と請願書2件を常任委員会に付託しました。
- 3月11日～14日までに開催した総務・福祉健康・経済教育・建設水道の各常任委員会において付託された各議案を審査しました。
- 3月22日の閉会日には、各常任委員会委員長から審査結果が報告され、討論を経て、市長から提出された議案を全て原案どおり可決しました。また前回からの継続審査を含む6件の請願書については、1件の一部をみなし不採択（他の部分は継続審査）、1件を不採択、4件を継続審査としました。その後、議員から2件の議案を提出し、可決しました。さらに、市長から4件の同意議案が追加で提出され、全ての議案に同意しました。

議案等の内容については、広報一宮4、5ページ及び一宮市のウェブサイト(ホームページ)をご覧ください。

- ID 1019392(条例関係)
- ID 1023457(平成30年度予算)
- ID 1028314(平成31年度予算)

各記事に掲載の ID (7桁の数字) を、市ウェブサイトの「ページID検索」に入力すると、該当記事の情報がダイレクトに表示されます。

ID 1000010 表示

# 常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は5月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

## 総務委員会

### 中核市移行推進事業について

**Q** 中核市移行による移譲事務の中には専門的な知識が必要な事務内容も含まれている。人材育成の観点から、市としてはどのような対策を考えているのか。

**A** 現在、愛知県と研修のための派遣計画を詰めており、平成31年度からは、獣医師、薬剤師、保健師を県庁と保健所へ研修のため派遣します。また、移行事務に関係する部局の担当者ごとに事務内容の協議を行っており、移行時までにマニュアルを作成することとしています。さらに、平成32年度は、県への派遣の増加や、研修のため県からの出向者の受け入れも検討しています。

**Q** 中核市移行の国への申請について、議案に議案として提出されるまでの今後の流れを教えてください。また、計画進行の中間報告はあるのか。

**A** 平成31年秋を目標に中核市移行計画を作成し、平成32年3月に開催される議会に議案として提出する予定です。また、計画を作成し進め

ていく中で、報告できることがあれば随時委員会でを行います。

### まち・ひと・しごと創生推進会議委員報償費について

**意見** 現在、この会議の委員の20名のうち1名は公募により選任した若者代表の委員となっているとのことであるが、公募による委員をさらに増やしてほしいとの意見があった。

### 運転免許証の自主返納者への支援について

**Q** 運転免許証の自主返納をした人に対しどのような支援をしているのか、また支援内容の変更は検討しているのか。

**A** 現在は2,000円分相当のi-バス共通回数券またはICカードマネカと交通安全啓発品を配付しています。支援についてはタクシー業界や各業種においても割引制度を設けるなど社会全体で取り組む必要があり、免許証の取得実績のない人との兼ね合いもあるため、支援内容の変更は検討していません。

## 福祉健康委員会

### 放課後児童クラブの対象学年拡大について

**Q** 放課後児童クラブの対象学年を6年生まで拡大することによって、今までの利用者が利用できなくなる可能性はないのか。

**A** 学年が低い子どもから優先的に利用できるようにしているため、そういったことは発生しにくいと考えています。

**Q** これにより、待機児童が増えることが考えられるが、今後どのように対応していくのか。

**A** 引き続き、待機児童が多い地域には新たな放課後児童クラブを整備し、解消していきたいと考えています。



### 幼児教育・保育無償化事業について

**Q** 平成31年度の本事業に必要な経費は国が全額負担することだが、平成32年度以降も同様に国の予算措置がされるのか。

**A** 国と地方の協議では、市の全額負担とは

ならない見込みです。

**Q** 民間の保育園より公立の保育園のほうが市町村の負担が大きくなることから、公立保育園の民営化が進むと危惧しているが、どのように考えているのか。

**A** 保育所等の総合施設管理計画では、本事業の影響による民営化は考えていません。

### 風しんに関する追加的対策事業について

**Q** 対象者の年齢からすると、仕事をしている方が多いと考えられるが、抗体検査や予防接種を受けやすい環境づくりをどのようにするのか。

**A** 特定健康診査や事業所が実施する健康診断の機会に抗体検査を行うよう、国から保険者へ依頼すると聞いています。また、市からは市内で夜間や休日に診療をしている医療機関に、当該の時間も抗体検査や予防接種を実施していただくようお願いする予定です。

### 一宮市国民健康保険税条例の一部改正について

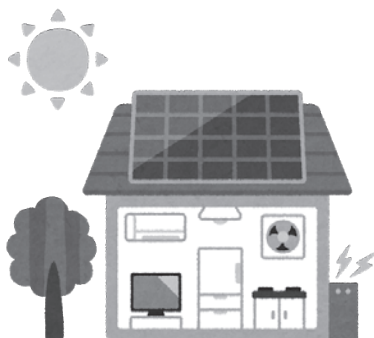
**意見** 保険税の引き上げではなく、一般会計からの法定外繰入で対応すべきと考えるため、賛成できないとの意見があった。

## 経済教育委員会

### 住宅用地球温暖化対策設備設置補助金について

**Q** 平成31年度から、家庭用太陽光発電システムへの補助は、単体での補助メニューから、他の設備との同時設置が条件になったが、その理由は何か。

**A** 家庭用太陽光発電システムで発電した余剰電力について、県の方針が売電から自家消費に変わり、市への県補助金も同様の条件でなければ交付されないよう改正されたこともあって、本市も県と歩調を合わせるためです。



### 5月の連休中のごみ収集について

**Q** 5月3日から5日が月曜日から金曜日に

当たる場合、ごみ収集を行う予定であり、本年は5月3日が該当するが、それによる予算の増加はどれほどになるのか。

**A** 可燃物や不燃物など、各種収集運搬委託料及びリサイクルセンター管理運営委託料の増加分は、合計で約910万円です。

**Q** ゴールデンウィーク中に環境センターへ市民がごみを持ち込む場合はどうなるのか。

**A** ごみの持ち込みは、5月3日から5日までは休場とします。

### 浄化槽設置補助金について

**Q** この事業は、合併処理浄化槽を転換・設置する際に経費の一部を補助するものだが、公共下水道事業計画の区域は除かれている。しかし、その地域に公共下水道が利用可能となるまでの期間が長い場合、浄化槽を設置せざるをえないが、なにか対策は考えているのか。

**A** 補助金交付要綱において、例外として、公共下水道が利用可能となるまでの期間が長い、あるいは計画区域から外れる予定の地域は補助金を交付できると規定しています。したがって、実際に申請があった際には、上下水道部の担当課に確認を行ったうえで受理しています。

## 建設水道委員会

### 通学路カラー塗装について

**Q** 通学児童数20人以上の通学路へのカラー塗装の進み具合と今後の見通しはどうか。

**A** 予定箇所に対して平成30年度で44%、平成31年度で77%を終了し、平成32年度中に完了する見込みです。平成33年度以降は、まだ手をつけていない児童数20人未満の通学路のうち、事故発生件数や車両の通行速度などがわかる交通ビッグデータを活用しながら危険箇所を洗い出し、順次対応していきます。

### 生活道路の交通安全対策について

**Q** 車の速度抑制のための社会実験として、2地区の道路に、道幅を狭める狭さくや人工的な段差であるハンプを設置するとのことである。車がハンプを通過すると、振動や騒音が発生して問題にならないか。

**A** 国が定めた設置の技術基準で、傾斜部の勾配や高さ、平たん部の長さなどが細かく定められています。また、走行実験でも設置前と同程度の振動であったとの結果が出ているため、問題はないと考

えています。施工時には十分注意します。

### ペットボトル飲料「おりひめ」の備蓄について

**Q** 1年間で3万6000本製造するペットボトル飲料「おりひめ」のうち、災害用に備蓄する本数とその期間はどのくらいか。

**A** 毎年6,000本を4年間かけて、合計2万4,000本備蓄していきます。

### 木曽川南派川の伏流水について

**Q** 平成30年度下半期に雨の量が減ったため、木曽川南派川の砂層から汲みだせる伏流水の量が減り、その分、県から賄う水の量が増えた。伏流水の量が減ったのは、木曽川の南派川の河床が本川に比べて高く、木曽川から南派川に水が流れにくいことも関係していると思われるので、早急に対応すべきではないのか。

**A** 河川管理者である木曽川上流河川事務所に、以前から南派川の河床を掘削するよう要望を続けてきましたが、国の平成30年度二次補正予算で対応してもらえるとの回答を得ています。これにより、伏流水の量は回復に向かうと考えています。

※3月時点では新元号が判明していないため、元号は平成で表記しております。

# 一般質問

3月定例会では15人の議員が一般質問を行いました。

- ・紙面の都合上、質問等の一部を掲載します。
- ・QRコードは各議員の録画映像へのリンクです。
- ・会議録は5月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

※本稿は、質問者が作成しています。 ※本人の希望により、掲載しない場合もあります。

ID 1005109

## 3月4日(月)

- ・服部 修寛 議員 ..... 3P
- ・渡部 晃久 議員 ..... 3P
- ・中村 一仁 議員 ..... 4P
- ・長谷川八十 議員 ..... 4P
- ・井田 吉彦 議員 ..... 4P
- ・平松 邦江 議員 ..... 4P

## 3月6日(水)

- ・森ひとみ 議員 ..... 5P
- ・柴田 雄二 議員 ..... 5P
- ・高橋 一 議員 ..... 5P
- ・佐藤 英俊 議員 ..... 5P
- ・竹山 聡 議員 ..... 6P

## 3月7日(木)

- ・彦坂 和子 議員 ..... 6P
- ・河村 弘保 議員 ..... 6P
- ・尾関 宗夫 議員 ..... 6P

服部

新緑風会

修寛  
議員



### 市長選挙・愛知県知事選挙について

**Q** 県下最低の投票率を上げる為、期日前投票所の増設が必要と思うがいかがか。

**A** 期日前投票所は市内全体のバランスがとれた場所に増設すべきと考え、早期実現に向けて検討していきます。

### 障害者に対する施策について

**Q** 聴覚障害者団体主催の避難所体験会で、市が作成したコミュニケーションボードの使い勝手が悪かった。関係団体と十分に意見交換をして、当事者にとって使いやすいものにして欲しいがいかがか。

**A** 聴覚障害者団体関係者と意見交換を

行い、改善をしていきます。

**Q** 災害時の避難所運営全般において、ビブスは大変有用なので採用してはどうか。

**A** 防災訓練での着用等、紹介していきます。

**Q** Net119緊急通報システムの採用を検討して欲しいがいかがか。

**A** 2020年度の導入を予定しています。

### 重いランドセルの解消について

**Q** デジタル教科書導入にむけ、学校内ICT環境整備を進めて欲しいが。

**A** 順次ICT環境整備を進めていきたいと考えています。

渡部

新政会

晃久  
議員



### 旧青年の家跡地の活用方針について

**Q** 平成28年度に解体された旧青年の家の跡地は都市公園として整備を行う旨、当時の説明会の時に聞いているが、その後木杭で囲まれたまま進展がないように見える。現在の状況と将来について確認したい。

**A** 平成29年10月に地元の意向を確認したところ、遊具やフェンスは設置せずオープンスペースの整備要望がありました。都市公園の整備には安全確保や管理区分の明確化のため、フェンス等の設置が必要であり、現状は都市公園としての整備が難しく、現在は総務部管財課で管理しています。

### 情報リテラシー教育について

**Q** SNS等への不適切動画の投稿は、リスクの理解が不十分なのが要因と思われる。ただ情報化社会の中で子どもたちを遠ざけることは適切ではなく、早い段階からリスクへの理解、使いこなす力をつけることが大切と感じるが、一宮市の対応はいかがか。

**A** 平成28年度から31年度まで、地方創生事業の情報モラル教育を進めています。また小学5年生へは、市独自に作成した情報モラルリーフレットを配付しています。さらに実施中のセルフディフェンス講座も、来年度から中学校では情報モラルに特化した内容に変更する予定としております。

新緑風会  
中村 一仁 議員



### 未来の一宮市について

**Q** 先端科学技術を活用した社会であるソサエティ5.0実現に向けた動きとして、5Gを活用した遠隔型自動運転の実証実験が市内で行なわれた。今後も自動運転の実証実験を受け入れ、5G活用を進めていくべきと考えるが、市の考えをお尋ねする。

**A** 今後も、愛知県に協力する形で、自動運転の実証実験を積極的に受け入れていく予定です。AI他の技術が行政分野で活用できないか、5Gの活用等も含め協議します。



**Q** ソサエティ5.0の実現を進めるに当たり、市役所外部との連携の現状と今後の展望についてお尋ねする。

**A** 名古屋大学大学院と協働で、IoT・AI・オープンデータなどの活用について研究・検討を進めており、徐々に成果が出始めたところで、いくつかは、しばらくすれば公表できると考えています。

**Q** スーパーシティのエリア選定についての公募に立候補されてはいかがか。

**A** 情報収集を進めている段階です。スーパーシティに関する情報収集を進める中で、どのような取り組みが具体的にできるのか、調査・研究を進めます。

新政会  
長谷川 八十 議員



### 一宮市自転車ネットワーク計画について

**Q** 一宮市の自転車利用の状況についてどうなのか。

**A** 自動車77.8%、自転車57.7%、徒歩41.6%から、自転車は市民の生活に根ざした交通手段であります。

**Q** 自転車の利用者は、歩行者扱いで歩道を走るものだと思っている方も多いと思うが、自転車は車輛であり車道走行が原則である。なぜこのような認識が広まったか。

**A** 昭和の時代に自動車が増え自転車事故が多発したので、自転車の歩道通行を可とする交通規制が導入され車輛という認識が希薄になったものです。

**Q** 自転車の事故を減らす、自転車走行スペースを設けるとは、どのようなことか。

**A** 平成28年の自転車利用環境創出ガイドラインに沿い「自転車道・自転車専用通行帯・車道混在」の3タイプを車道に設置します。

**Q** どのような場所から整備するか。

**A** 優先的エリアを設定し整備をします。

**Q** 自転車に関する施策やルールの周知、啓発活動のようなソフト面についてはどうか。

**A** SNS、大規模集客施設で関連イベント、小中学校のホームルームを利用し交通安全活動、各機会をとらえPRします。

新政会  
井田 吉彦 議員



### 一宮市中期財政計画について

**Q** 内容はどのようなものか。

**A** 第7次一宮市総合計画と連携し、5年後の財政状況の目標設定と取り組みを示したものです。

**Q** 今後の見込みはどうなるのか。

**A** 市債残高の圧縮と財政調整基金の確保については、概ね計画に沿って推移している状況です。

### 一宮市の企業立地について

**Q** 新たに取り組んだことは何か。

**A** 「一宮市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」を施行し立地しやすい環境を整備しました。さらに、「一宮市工場立地法地域準則条例」を施行し、企業が設備投資をしやすい環境も整えました。

### 高齢者福祉について

**Q** 施設の今後の取り組みはどうか。

**A** 介護予防・地域交流スペースの成果検証の上、健康や認知症予防などのニーズに対応し利用者の増加を図っていきます。

### 自動運転実証実験について

**Q** 5Gの特長はどのようなものか。

**A** 高速通信が可能です。今後は地域課題の解決に活用可能か協議していきます。

公明党  
平松 邦江 議員



### 寄り添う取り組みを

**Q** 大地震発生時の閉じ込め支援としてエレベーター内に防災椅子の配備を検討してはどうか。

**A** 市役所のエレベーターは、利用者が多く面積的に厳しいが検討したいと考えます。ツインアーチ138はすでに配備してあります。使用期限も確認しています。

**Q** 乳幼児用の液体ミルクの有効性が話題になっている。災害時の備蓄品に加えてはどうか。

**A** 賞味期間が短く高価なので推移を見守りたいと考えますが、災害協定の品目であれば提供を受ける事ができます。

**Q** 中学校で、男女の区別なく着用できる選択性の制服の導入を考えてはどうか。

**A** 現在は申し出があれば個別の対応をしています。時代に合わせた議論をしていくように働きかけます。

### 終活登録について

**Q** 高齢化が進み単身世帯も増加し、今後多死社会を迎える中、最期の迎え方や死後の心配についてアドバイスはあるか。

**A** 身寄りのない方からの相談があった時は、死後の事務委任契約を、ご家族の方がいらっしゃる場合はご家族とよく話し合い、書類として残す事を助言しています。

一志会  
森 ひとみ 議員

### 138タワーパークの活用で活性化



**Q** ツインアーチ138の管理はどこが行っているか。

**A** 国が管理している国営公園内にありますが、一宮市が設置し管理している施設です。

**Q** 施設内の整備や修繕など迅速に行なえるように、施設管理を一宮市に一元化できないか。

**A** 施設管理の一元化は難しいですが、必要な施設の改善等、利用者からの声を聞き取り国に要望していきたいと思えます。



**Q** 冬の花火ショーの協賛金を得るため、クラウドファンディングの手法を使う考えはあるか。

**A** 有効な資金調達手法と考え、支援金額、目標金額、インセンティブ内容等検討してまいります。

### 福祉避難所の指定

**Q** 特別支援学校を福祉避難所に指定する考えはあるか。

**A** 他市において指定している実例があるので、運営形態や運営方法など情報収集に努めたいと思えます。

公明党  
柴田 雄二 議員

### 2期目の中野市政と平成31年度市政運営について

**Q** 市長が選挙中に掲げた「みんなでつろう一宮の時代」の意味、イメージをお聞かせ願いたい。

**A** 国際的なビッグイベントが続き、リニアの開通によって、日本が大きく変わる節目を迎えています。こういった世の中の大きな変化の波に一宮市がうまく乗ることができれば、繊維産業で日本の高度経済成長をこの地域が引っ張ったように、再び日本・世界の中で、輝く街として注目を集めることができるのではないかと考えています。そのためには、一人でも多くの方に参



画していただきたい、関心を持っていただきたいという思いを込めました。

**Q** 2期目の中野市政のビジョンをお聞かせ願いたい。

**A** 第7次一宮市総合計画で示した「5つのプラン」と「2つのマネジメント」に沿って取り組んでまいります。市民や企業等の皆様にわかりやすく市役所が目指す方向性を理解していただくため、機会を捉えて、どんどん内外に発信して、しっかりと説明責任を果たしてまいります。

新緑風会  
高橋 一 議員

### ゴミ収集車等の爆発事故について

**Q** スプレー缶ばかりでなく、小型家電に使われているリチウムイオン電池が原因の発火が多くなっているが、安全対策は。

**A** 市民には適正な排出方法の周知を、作業員にはマニュアル等により安全な作業の徹底を図ってまいります。

### 部活とセカンドキャリアについて

**Q** 部活動の時間がどんどん削減されているが、学校体育としての部活動と社会体育としてのクラブチームとのバランスをどうとっていくか。

**A** 従来の学校単位での活動から一定規



模の地域単位での活動も視野に入れた体制の構築も必要と考えております。

### 18歳成人式について

**Q** 一宮市は18歳成人式を考えるか。

**A** 他都市の状況を見ながら、早い段階で方針を決めたいと考えております。

### 市民病院の方向性について

**Q** 早期退院を求められ市民は戸惑っている。急性期医療に特化している体制が、市民に浸透していないと思うが。

**A** 理解をいただき、不安の無い退院ができるよう支援に努めてまいります。

新政会  
佐藤 英俊 議員

### 一宮市のプール事情について

**Q** 一宮市の施設には、公式記録を計ることができるプールがないが、老朽化して休場となっている尾西プールを室内50メートルプールにはいかかがか。

**A** 尾西プールが立地している富田山公園の再整備の検討結果を見ながら、総合的に判断していきたいと考えています。また、県営施設や近隣自治体も含めた、より広域的な視点から検討していきたいと思えます。

### 小・中学校の屋内運動場について

**Q** 今年度までに一宮市は小中学校の普通教室へのエアコンの設置を完了したが、



この先、小・中学校の屋内運動場にエアコンを設置する場合、屋内運動場が災害時の避難場所になっていることから、エアコンのエネルギーを復旧に強い分散型エネルギーのLPガスにすることが有効であると考えられるがいかかがか。

**A** 市内の小・中学校では、理科室等の特別教室には、エアコンが未設置ですし、職員室、図書室、保健室、パソコン教室等のエアコンの多くが20年以上経過しており、機器を更新する時期が来ています。まずは、エアコンを設置する優先順位について、屋内運動場も含めて、検討していきたいと考えます。

新政会  
竹山 聡 議員



### 各地域の出張所機能について

**Q** 今後の公共施設の在り方の議論の中には出張所も含まれるのか。

**A** 平成28年に一宮市公共施設等総合管理計画が策定されました。出張所については「建替え時に周辺施設への機能の移転、複合化などを検討し、より効率的な窓口業務や市民サービスの向上を図る」とされています。10の出張所の建替えが終了したので、出張所の在り方の議論はもう少し先になります。

**Q** 大和南部の方々から出張所・公民館に行くのは遠いという声を聞く。今後イーバスミニの充実などで地域の要望に応じて

いくということは考えられなくもないが、このまま出張所を存続させていくのであればどのように充実させていくのか。仮に出張所の部分をなくすというのであれば、地域の拠点としてどのように使っていくことができるか。

**A** ICT、AIなどの技術革新が進んでおり、市としては来庁しなくても個人の家で事務手続きが完了するという利便性を目指さなければなりません。そういった取り組みが進み、将来出張所がいらなくなるといったことになれば、出張所だった場所を公民館の一部として地域のために有効に使うことも考えられます。

日本共産党一宮市議団  
彦坂 和子 議員



### 福祉タクシー料金助成の対象年齢の引き下げを

**Q** 福祉タクシー料金助成事業の内容は。

**A** 満90歳以上の高齢者等が、電車・バス等を利用することが困難なためタクシーを利用する場合、料金の一部を助成するもので、年度に30枚交付しています。

**Q** 江南市と岩倉市は85歳以上が対象で、江南市は年間48枚、岩倉市は年間24枚助成している。市で対象者の年齢引き下げは。

**A** 今後も高齢者人口が増加していくことを考え合わせると、事業費は増加するので、今の時点では現行のままと考えています。

### 今後の保育所等の乳幼児施設について

**Q** 一宮市保育所施設等総合管理計画(案)の内容は。

**A** 長期的な方向性として、市を12ブロックの地域に分け、教育保育のニーズに対応します。公立保育園は「ブロック支援園」とその他の園に分けます。「ブロック支援園」は、1ブロックに1～3園の公立認定こども園を配置し、その他の園は民間への移管も1つの選択肢として考えています。

**Q** 現在の保育施策を大転換するものとする。実施に向け説明会開催の考えは。

**A** 今後個別具体的な話があれば、改めて説明の機会もあると考えています。

公明党  
河村 弘保 議員



### 消防団の強化と装備充実

**Q** 平成32年度までの3年間を対象とした「消防団設備整備費補助金」などを活用し、災害時に備えて、被災した現場で必要性の高まるチェーンソー、油圧ジャッキ、携帯用無線機などの装備充実を一層進めていくべきだと思うがいかがか。

**A** 携帯用無線機に関しては、県の補助制度を利用し、平成28年度に全分団へ配置完了しています。平成31年度につきましては、消防団車両の更新にあわせて、エンジンカッター、チェーンソー、油圧切断機と油圧ジャッキを兼ね備えた救助資機材を整備する予定です。

**Q** 災害時、消防自動車・救急車を含む緊急車両が建物の倒壊により被災する場合もある。市保有の緊急車両の修繕を優先する協定を結び、市民の皆さまに周知していくことは重要なことかと思うがいかがか。

**A** 消防自動車・救急車の軽微な修繕に関しては、消防署の整備工場にて対応可能ですが、緊急車両・災害救援車両の応急整備で支援協定を結んでいる自治体もあります。関係部署と調整し研究してまいります。

### その他の質問項目

- ・家庭から出る排水について
- ・市内の中小企業への支援

日本共産党一宮市議団  
尾関 宗夫 議員



### 高すぎる国民健康保険税の仕組みと誰もが払える保険制度の確立を

**Q** 国保税の負担は年々重くなっている。なぜそうなるのか。

**A** 国保の県単位化により、市は愛知県が決定した国保事業費納付金を県に納めなければなりません。慎重に検討を重ね、国保運営協議会に諮問し、答申を受けた上で税率の案を決定しました。

**Q** 国保税は協会けんぽの保険料と比べて高い。協会けんぽとの違いは何か。

**A** 国保税には所得割の他、加入人数に応じた均等割、世帯別平等割があります。協会けんぽには均等割も平等割もありませ

ん。国保は加入する人数が増えれば負担も多くなります。

**Q** 全国知事会は、国保財政への1兆円の公費負担増を政府に要望した。公費負担を1兆円増やせば、国保の均等割・平等割を廃止し、税額を協会けんぽ並みに引き下げることができると思うが、どうか。

**A** 国庫負担金割合の引き上げなどは、全国市長会を通じて国に要望しています。

**Q** 誰もが払える国保税にするため、市長はどのような考えを持っているのか。

**A** 国保は国や県の制度に左右されます。大事なのは市民の暮らしで、国や県に対し上げるべき声は上げていきたいと考えます。

# 議案・請願審議結果

平成31年3月定例会では市長提出議案44件、委員会提出議案2件、請願書6件を審議しました

ID 1023410

## 議決結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会				議決結果
		総	福	経	建	
市長提出1	平成31年度愛知県一宮市一般会計予算	●	●	●	●	可決
市長提出2	平成31年度愛知県一宮市国民健康保険事業特別会計予算		●			可決
市長提出3	平成31年度愛知県一宮市後期高齢者医療事業特別会計予算		●			可決
市長提出4	平成31年度愛知県一宮市介護保険事業特別会計予算		●			可決
市長提出5	平成31年度愛知県一宮市簡易水道事業特別会計予算				●	可決
市長提出6	平成31年度愛知県一宮市公共駐車場事業特別会計予算	●				可決
市長提出7	平成31年度愛知県一宮市外崎土地区画整理事業特別会計予算				●	可決
市長提出8	平成31年度愛知県一宮市病院事業会計予算		●			可決
市長提出9	平成31年度愛知県一宮市水道事業会計予算				●	可決
市長提出10	平成31年度愛知県一宮市下水道事業会計予算				●	可決
市長提出11	平成30年度愛知県一宮市一般会計補正予算	●	●	●	●	可決
市長提出12	平成30年度愛知県一宮市競輪事業特別会計補正予算			●		可決
市長提出13	平成30年度愛知県一宮市国民健康保険事業特別会計補正予算		●			可決
市長提出14	平成30年度愛知県一宮市介護保険事業特別会計補正予算		●			可決
市長提出15	平成30年度愛知県一宮市病院事業会計補正予算		●			可決
市長提出16	平成30年度愛知県一宮市水道事業会計補正予算				●	可決
市長提出17	平成30年度愛知県一宮市下水道事業会計補正予算				●	可決
市長提出18	一宮市部等の設置に関する条例の一部改正について	●		●		可決
市長提出19	一宮市職員定数条例の一部改正について	●				可決
市長提出20	一宮市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正について	●				可決
市長提出21	特別職員の給与に関する条例の一部改正について	●				可決
市長提出22	一宮市職員の給与に関する条例の一部改正について	●				可決
市長提出23	一宮市競輪事業基金の設置及び管理に関する条例の廃止について			●		可決
市長提出24	一宮市一般旅券収入印紙購入基金の設置及び管理に関する条例の制定について		●			可決
市長提出25	一宮市特別会計設置条例の一部改正について			●	●	可決
市長提出26	一宮市手数料条例の一部改正について				●	可決
市長提出27	一宮市保育所条例の一部改正について		●			可決
市長提出28	一宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		●			可決
市長提出29	一宮市遺児手当支給条例及び一宮市母子・父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について		●			可決
市長提出30	一宮市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について		●			可決
市長提出31	一宮市国民健康保険税条例の一部改正について		●			可決
市長提出32	尾張都市計画事業一宮外崎土地区画整理事業施行規程の制定について				●	可決
市長提出33	一宮市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について			●		可決
市長提出34	一宮市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について				●	可決
市長提出35	一宮市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について		●			可決
市長提出36	一宮市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について		●			可決
市長提出37	普通財産の無償譲渡、無償貸付け及び処分について			●		可決
市長提出38	市道路線の廃止及び認定について				●	可決
市長提出39	損害賠償の額の決定について		●			可決
市長提出40	平成30年度愛知県一宮市一般会計補正予算			●		可決
同意1	副市長の選任について				付託省略	同意
同意2	教育長の任命について				付託省略	同意
同意3	監査委員の選任について				付託省略	同意
同意4	固定資産評価審査委員会委員の選任について				付託省略	同意

総務委員会、福祉健康委員会、経済教育委員会、建設水道委員会の略です。



議案番号	件名	付託委員会				議決結果
		総	福	経	建	
委員会提出1	一宮市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について					付託省略 可決
委員会提出2	農協改革に関する意見書					付託省略 可決
請願43	国民健康保険税の引き下げを求める件(要旨1)		●			みなし採択
請願46	「消費税10%増税の中止を求める意見書」採択を求める件	●				不採択

青く色付けした議案は賛否の分かれた議案です。

賛否の分かれた議案について、議員の賛否は下記のとおりです。(○は賛成、×は反対)

氏名の掲載は党派別に五十音順です。

会派名	新政会										一志会					公明党				新緑風会		共産党	自民	愛西	改革																
氏名	浅井俊彦	井田吉彦	井上文男	岡本将嗣	佐藤英俊	島津秀典	竹山聡	則竹安郎	長谷川八十	花谷昌章	日比野友治	横井忠史	和田彌一郎	渡辺之良	渡部晃久	鶴岡和司	太田文人	大津純	京極扶美子	高木宏昌	松井哲朗	森利明	森ひとみ	河村弘保	柴田雄二	平松邦江	水谷千恵子	渡辺宣之	高橋一仁	中村保廣	西脇修寛	服部宗夫	尾関和子	彦坂裕通	伊藤祝夫	谷松光生					
市長提出1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長提出2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長提出3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長提出31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願46	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

※共産党=日本共産党一宮市議団、自民=自由民主党一宮市議会、愛西=愛西会、改革=改革クラブの略です。

閉会中の継続審査となった議案は下記のとおりです。

議案番号	件名
請願42	児童クラブの拡充を求める件
請願43	国民健康保険税の引き下げを求める件(要旨2、3)
請願44	小・中学校給食費の無償化あるいは一部補助を求める件
請願45	所得税法56条の廃止を求める件
請願47	75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する件

## 国に意見書を提出しました

地方自治法第99条の規定に基づき、3月定例会では1件の意見書を議決し、平成31年3月22日に国と衆・参議員議長に提出しました。



### ・農協改革に関する意見書

意見書はウェブサイトで公開しています。



## 次回6月定例会の日程(予定)

日程は変更になることがあります。 ID 1005106

本会議	
6月 3日(月)	開会・議案上程
6月 7日(金)	一般質問
6月10日(月)	一般質問
6月13日(木)	一般質問
6月26日(水)	討論・採決・閉会

- 開議時刻 ……午前9時30分
- 傍聴場所 ……本庁舎14階 議場傍聴席

常任委員会	
6月17日(月)	総務委員会
6月18日(火)	福祉健康委員会
6月19日(水)	経済教育委員会
6月20日(木)	建設水道委員会

- 開議時刻 ……午前9時30分
- 傍聴受付場所 ……本庁舎12階 議会事務局
- 傍聴受付開始時刻 ……午前9時(定員10名)



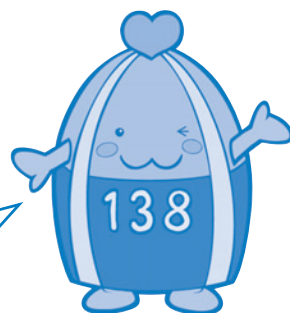
## 市議会紹介コーナー

# おしえて!いちみん



本会議や常任委員会を見るには  
どうしたらいいの?

簡単な手続きをしていただくだけで、  
見ることができます。  
また、生放送や録画放送、ラジオ配信  
もしています。



## 傍聴までの流れ

### 本会議の場合

本庁舎14階の傍聴  
受付へお越しください。

傍聴受付票に住所、氏名  
を記入し、受付箱へ投函  
し、14階議場の傍聴席入  
り口から入室します。

ご自由にご覧ください。  
会議中の傍聴席への出  
入りは自由です。  
常任委員会の傍聴から  
お帰りになる際は、傍  
聴者証を議会事務局へ  
ご返却ください。

13階第1委員会室の傍聴  
席入り口から入室します。

### 常任委員会の場合

本庁舎12階の議会  
事務局へお越しください。

受付簿に住所、氏名を記  
入し、傍聴者証を受け取り  
ます。

※お車でお越しの方は、下記の手続き  
をすることで、無料で駐車できます。  
・本会議: 傍聴受付にある傍聴確認票  
と駐車券を1階総合案内に提出。  
・常任委員会: 12階議会事務局にて押  
印した駐車券を1階総合案内に提出。  
※一部の特別委員会を除き、特別委員  
会が開催される場合も常任委員会と同様  
です。

## 傍聴以外の視聴方法

### 生放送

- ・市役所14階エレベーター前モニター (本) (委)
- ・尾西庁舎1階情報コーナーモニター (本)
- ・木曽川庁舎2階会議室モニター (本)
- ・インターネット (You Tube) (本) (委)
- ・ケーブルテレビ (ICC) (本)

### 録画放送

- ・インターネット (市議会ウェブサイト) (本)

### ラジオ放送

- ・FMいちのみや (録音放送) (本)
- ※一般質問のみ

(本) ……本会議 (委) ……常任委員会

会議の記録を読む  
ことはできるの？



本会議の記録は、インターネット上で平成11年3月定例会以降の記録をご覧いただけます。冊子の会議録は、市資料コーナー(尾西・木曾川・本庁舎1階)、市立図書館(中央・尾西・玉堂記念木曾川)にてご覧いただけます。



常任委員会の記録は、平成26年3月定例会以降の記録をインターネット上でご覧いただけます。

新規の本会議の記録、常任委員会記録の公開は、定例会及び臨時会の閉会后おおむね2カ月後です。

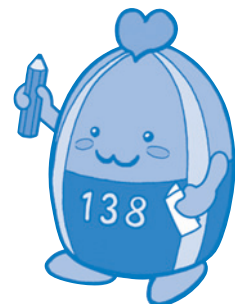
## 市議会議員選挙後の流れ

これまでの議員から新しい議員に交代するのは、いつ？



新しい議員の任期は、5月1日からです。市議会議員の任期(議員としての役職に就く期間)は4年です。前回行われた平成27年4月の選挙で選ばれた議員の任期は4月30日までです。

任期満了までに市議会議員選挙が行われますが、4月30日まではこれまでの議員が議員としての役職にあります。そのため、新しい議員に交代するのは、5月1日となります。

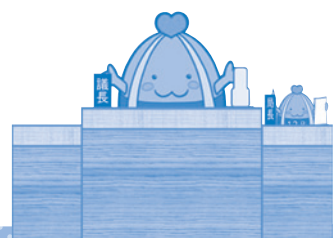


新しい議長は、いつ、  
どうやって決めるの？



選挙後、最優先して行わなければならないのが、議長、副議長や常任委員会委員などの選任といった、議会の構成に関することです。これらは、選挙後に市長の招集により開催される臨時会で行います。

しかし、臨時会を進行すべき議長がまだ決まっていません。そこで、臨時会に出席する議員の中の最老年長の議員が「臨時議長」となり、まず議長選挙を行い、議長を選出した後、その議長と交代します。



## 奥町出張所木造庁舎

平成2年、旧一宮市内10か所の出張所のうち、唯一木造だった奥町出張所が取り壊されました。建物は、中島郡奥町役場として昭和11年に竣工。木造瓦葺き2階建てで、外観は淡いブルーの板壁に屋根にはシャチホコという、それはそれはモダンな造りでした。内部は役場窓口や町長室、そして2階にはシャンデリアを備えた荘厳な議場もありました。織物産業が活況を呈し、税収が豊かだったところの中島郡奥町が、最高の建築技術を結集して造った自慢の庁舎でした。昭和30年に一宮市と合併し、「中島郡奥町役場」から「一宮市奥町支所」に。さらに、昭和



和45年に「一宮市奥町出張所」と移り変わりました。昭和47年には西隣に奥公民館が建てられ、出張所機能もこちらに移転。しかし、活発な地域活動で手狭となり、新庁舎建設の計画が急浮上、両施設を取り壊して、跡地に現在の奥町出張所が建設されました。当時、新しい出張所と公民館の待望論も多かった半面、古い木造庁舎の取り壊しを残念に思う声も多かったため、古い庁舎のシンボルでもあったシャチホコは保存され、現在は新しく建てられた庁舎入口のショーケースに展示されています（写真）。ガチャマン景気を背景にした、大正ロマンを感じさせるモダンな木造庁舎。地元をはじめ記憶にある方もきっと多いはず・・・。



※前号のDoors内で、一宮市木曾川資料館が平成27年に国の登録有形文化財となったとあるのは、平成18年の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

## 編集後記

一年ほど前、7人のメンバーで編集をスタートした議会だより。5月号からは「広報いちのみや」同様に縦書きが横書きになりましたがお気づきでしょうか。この一年、読者の視点に立った紙面づくりを心がけてまいりました。次号からは新たな編集委員へと引き継がれます。

「青は藍より出でて藍より青し」の思いを忘れることなく、引き続き開かれた議会への意識を高めてまいります。ありがとうございました。

議会だより編集委員会

委員長 島津 秀典

副委員長 鵜飼 和司

委員 渡部 晃久

河村 弘保

高橋 一

彦坂 和子

末松 光生

## 市議会議員の寄付は禁止

議員が選挙区内の方に寄付をすること(中元、香典などを含む)や有権者が議員に寄付を求めることは、公職選挙法により禁止されています。

市民各位におかれましては、この趣旨をご理解賜りますようお願い申し上げます。



議会だより138についてのご意見をお聞かせください。(一宮市議会事務局 議事調査課 Tel. 0586-28-9139)

一宮市議会の情報については、一宮市のウェブサイト  
(ホームページ)からご覧いただけます。

ID 1000010



一宮市マスコットキャラクター  
いちみん